

# 郡山うねめまつり 60周年を記念した 公式エンディングテーマソング 「采女ドンドコ」が完成。

郡山市出身のクリエイティブディレクター箭内道彦によるプロデュースのもと  
西田敏行、GRe4N BOYZ(元GReeeeN)ら、郡山に育てられた著名人たちが、  
「愛」を表現して作り上げた音源を初公開！



昭和40年、町村合併により現在の郡山市は発足し、市民が一体となれるまつりを起こしたいという機運から郷土の『采女伝説』を  
主題として「うねめまつり」が誕生しました。

郷土を守るために都に赴き、天皇に使えた采女を偲び踊る「踊り流し」をメインとするまつりですが、時代の変遷とともに参加者が  
減少する傾向にあります。また、新型コロナウイルス感染症の影響も受け、来訪者数も大幅に減少しています。

うねめまつり60周年、市制施行100周年、この節目の年に、市民に愛されるより魅力的なまつりに進化すべく、従来の踊り流しは  
そのままに、まつりのフィナーレとなるラスト10分間に新たな演出が加わります。

完成した「郡山うねめまつり 公式エンディングテーマソング『采女ドンドコ』」は、采女伝説と今を繋ぐ歌詞、覚えやすく切ない旋律、思わず踊り出したくなるサウンドアレンジ、アップテンポで夏らしい楽曲です。

郡山市出身の名優・西田敏行さんをはじめ、注目の若手俳優である箭内夢菜さん、元でんぱ組.incのえいたそこと成瀬瑛美さんらが唄い、GReeeeN改めGRe4N BOYZ（読み：グリーンボーイズ）の4人によるラップ、田島貴男さんのギターソロ、箭内健一さんのサウンドプロデュース、と郡山に育てられた錚々たるメンバーが思いを込めて作り上げました。作詞・作曲・プロデュースは、郡山市出身のクリエイティブディレクター箭内道彦さん、振付は、ドラマ「不適切にもほどがある」で話題となったミュージカルシーンを手掛けた振付師八反田リコさんが担当しています。岩城國郡山うねめ太鼓保存会のみなさんによる和太鼓、コーラスの「采女ドンドコトントン連」には、地元各局のアナウンサーのみなさんのほか、郡山市在住のミュージシャン藤井敬之さんや先日解散をしたひとりぼっち秀吉 BAND も駆け付けました。

浴衣姿の箭内夢菜さんと成瀬瑛美さんが振付を披露するスペシャル動画も同時公開。

「みなさんみてねでまざんねがい」8月2日（金）3日（土）、市制施行100年のメモリアルイヤーに、60周年を迎える郡山うねめまつり踊り流しのフィナーレを、一緒に盛り上げていきましょう。

このプロジェクトは、ガバメントクラウドファンディング®を活用して資金を募っています。ご支援いただいた方には、郡山市の特産品である、うねめ牛やクリームボックスなどの返礼品をご用意しています。ふるさと納税を活用して、プロジェクトを応援することも可能です。詳細は、ふるさとチョイス GCF®の専用プロジェクトページをご覧ください。



## 郡山うねめまつり 公式エンディングテーマソング

「采女ドンドコ」

### 唄

西田敏行 箭内夢菜 成瀬瑛美

### ラップ

GRe4N BOYZ

### ギターソロ

田島貴男

### 和太鼓

岩代國郡山うねめ太鼓保存会

### コーラス

采女ドンドコトコトン連

藤井敬之(音速ライン)、ひとりぼっち秀吉BAND、手塚伸一(ラジオ福島)、  
山地美紗子(ラジオ福島)、嘉数夕稀子(ラジオ福島)、三吉梨香(ふくしまFM)、  
大久保薫子(福島テレビ)、徳光雅英(福島中央テレビ)、小野紗由利(福島中央テレビ)、  
石井佑弥(福島中央テレビ)、佐藤玲奈(テレビユー福島)、溝江翔平(KFB福島放送)、  
吾妻謙(NHK福島放送局)、and more..

### サウンドプロデュース

箭内健一

Produced : Michihiko Yanai meets Kenichi Yanai

Arranged & Programmed : ynkmr.

Guitar : Show Kojima

Bass : Tom Takahashi

Percussion : Yogi

Trumpet : Atsushi Suzuki a.k.a. Charanpetter

Sax & Flute : Satoshi "Tag" Taguchi

Mix & Recording : Osamu "shu" Imamoto

### 振付

八反田リコ

### プロデュース・作詞・作曲

箭内道彦

郡山市、郡山うねめまつり実行委員会

『采女ドンドコ』

(西田敏行)  
愛してるぞい  
愛してるぞい

いつも君を  
愛してるぞい

「愛してるぞーい！」

(箭内夢菜・成瀬瑛美・ドンドコトコ  
ン連)

ドンドコ  
トコトン  
ドンドコ  
トコトン

ドンドコ  
トコトン  
ドンドコ  
トコトン

(西田敏行・箭内夢菜・成瀬瑛美)  
マザレ マザレ ミデネデマザレ  
オドレ オドレ スアワセニナレ

(箭内夢菜)  
恋してるの  
恋してるの

いつも君に  
恋してるの

(箭内夢菜・成瀬瑛美)  
愛してるぞい  
愛してるぞい

ここで君を  
愛してるぞい

(西田敏行・箭内夢菜・成瀬瑛美)  
マザレ マザレ ミデネデマザレ  
オドレ オドレ スアワセニナレ

(箭内夢菜)  
深く澄んで  
映し出した  
真夏の夜の月  
水鏡

わたしたちは  
今を生きる  
あなたが繋いだ  
ふるさとの町

(西田敏行)  
「春姫————っ！」

(箭内夢菜・成瀬瑛美・ドンドコトコ  
ン連)

ドンドコ  
トコトン  
ドンドコ  
トコトン

(箭内夢菜)  
愛してるぞい  
愛してるぞい

愛してるぞい  
愛してるぞい

(箭内夢菜・成瀬瑛美)  
愛してるぞい  
愛してるぞい

ここで君を  
愛してるぞい

(西田敏行)  
「愛してるぞーい！」

(西田敏行・箭内夢菜・成瀬瑛美)  
マザレ マザレ ミデネデマザレ  
オドレ オドレ スアワセニナレ

マザレ マザレ ミデネデマザレ  
オドレ オドレ スアワセニナレ

(成瀬瑛美)  
咲き誇れよ  
安積の里  
薄紫 花かつみ

わたしたちは  
今を謳う  
あなたが紡いだ  
愛、礎に

(箭内夢菜)  
「次郎————っ！」

(箭内夢菜・成瀬瑛美・ドンドコトコ  
ン連)

ドンドコ  
トコトン  
ドンドコ  
トコトン

ドンドコ  
トコトン  
ドンドコ  
トコトン

(箭内夢菜)  
愛してるぞい  
愛してるぞい

愛してるぞい  
愛してるぞい

(箭内夢菜・成瀬瑛美)  
愛してるぞい  
愛してるぞい

ここで君を  
愛してるぞい

(GRe4N BOYZ)  
楽しく踊れ あの人も飛べ  
躊躇いも捨て みんなで混ぜれ  
What the 何が采女らしさ  
愛とか心混ぜりました  
夏っ盛りの郡山 お手を拝借  
ヨヨヨイヨイ  
その手あげて 踊り明かせ  
Hey yo 郡山 踊ってけ

(ギターソロ 田島貴男)

(西田敏行・箭内夢菜・成瀬瑛美)  
マザレ マザレ ミデネデマザレ  
オドレ オドレ スアワセニナレ

マザレ マザレ ミデネデマザレ  
オドレ オドレ スアワセニナレ

(成瀬瑛美)  
ぞいっ！

(西田敏行)  
愛してるぞい

唄  
西田敏行



【コメント】

どうも、西田敏行です。

うねめまつり。

私の子供の頃は「市民納涼采女まつり」として、荒池畔で開かれてたんです。私が橘小学校、郡山三中に通っていた頃ですね。子供の頃はあんまり采女っていう人がどういう人なのかわからないまんまだったので、あんまり参加した記憶がないんですけど、大人になって、その采女の存在が大きくなってきて、やっぱり采女さんに会いたいなぁという気持ちがだんだん出てきました。

だから、みなさん、采女さんの気持ちを汲んでですね、ひとつ、「うねめまつり」大いに参加していただいて、盛り上がっていただけたら、と思います。

うねめはねえ、めんごいんだよ。わかっぺ？

そしてね、なんて言うのかなぁ、みんなの心を優しくしてくれる人なんですよ。

うねめは。ね？ ない？ んだべ！

【プロフィール】

1947年11月4日福島県郡山市生まれ。

1970年劇団青年座へ入団。翌年の舞台「写楽考」で注目され

1978年のテレビドラマ「西遊記」、1980年「池中玄太 80キロ」で人気を博す。

歌手としては「もしもピアノが弾けたなら」（1981年）が大ヒット。

1982年「淋しいのはお前だけじゃない」（TBS）

2013年～「ドクター X- 外科医・大門未知子」（テレビ朝日）、2021年「俺の家の話」（TBS）

NHK 大河ドラマは「おんな太閤記」「八代将軍吉宗」など13作品に出演。

「敦煌」（1988年）、「学校」（1993年）で日本アカデミー賞最優秀主演男優賞。

2003年には「ゲロッパ」「釣りバカ日誌 14- お遍路大パニック」でブルーリボン賞、

毎日映画コンクール、報知映画賞、他数多くの主演男優賞受賞。

「釣りバカ日誌」松竹映画シリーズ22作（1988年～2009年）

「アウトレイジ・ビヨンド」（2012年）、「アウトレイジ - 最終章 -」（2017年）

「マエストロ」（2015年）「ナミヤ雑貨店の奇蹟」（2017年）「いのちの停車場」（2021年）

東宝ミュージカル「屋根の上のヴァイオリン弾き」（1994年～2001年）

NHK ラジオドラマ「新日曜名作座」（2008年～

テレビ朝日「人生の楽園」ナレーション（2003年～

紫綬褒章受章（2008年）、旭日小綬章受章（2018年）

唄  
箭内夢菜



【コメント】

みなさん、こんにちは！福島県の郡山市で育ちました、箭内夢菜です。

みなさん、うねめまつり楽しんでますか～！私も、家族で毎年うねめまつり行っていました。

みなさんも一緒に、采女ドンドコ、歌って踊って参加してくださいーい！

【プロフィール】

女優、タレント。

2018年TBSドラマ『チア☆ダン』で女優デビュー。

その後、NTV「3年A組-今から皆さんは人質です-」、テレビ東京『ゆるキャン△』、MBS・TBS『明日、私は誰かのカノジョ』、TBS「マイ・セカンド・アオハル」などに出演。

2021年にはNTV『世界の果てまでイッテQ!』の「出川ガール」に就任し、「夢っぺ」の愛称で親しまれている。

唄  
成瀬瑛美



【コメント】

みなさ～ん、こんにちは！郡山市出身のえいたそこと、成瀬瑛美です。

私は昔からうねめまつりが大好きで、お友達といっぱい遊びに行っていました！

今回の新しいフィナーレの曲、みなさまと一緒に歌って踊れたら嬉しいです！

ぜひ盛り上がりましょ～！うねめっ！

【プロフィール】

2021年2月に「でんぱ組.inc」を卒業し、ソロのアーティストとして活動中。

アキバカルチャーを心底愛してやまないつねにテンション高めのヲタクアイドル！

またの名をマキシマムえいたそ、口癖は「バビューン！」。特技は「えい☆ラップ」。

GR~~e~~4N BOYZ



【コメント】

うねめまつり 60 周年、郡山市 市制施行 100 周年という記念すべき瞬間に  
僕たち GR~~e~~4N BOYZ を育ててくれた故郷“郡山”のみなさんと大きな家族になれること、  
うれしく思っています。

今回参加させて頂くきっかけとなったのが箭内さんでした。  
初めてご挨拶させていただく機会がありまして、その数日後、  
「手拍子でも、掛け声でも、もちろん歌でも楽器でも、四小節だけでも。  
どんな形でもよいので『采女ドンドコ』へ GR~~e~~4N BOYZ が参加してくれたら幸せです」  
と参加オファーをいただきました。

箭内さんからこの曲に込めた想いをお聞きするとともに  
「とにかく 4 人の思いで自由に表現してください。」とおっしゃっていただき、ラップを添えさせていただきました。

飛んで、踊って、手あげて。  
みんなで郡山の夏を愛し合いましょう！

【プロフィール】

HIDE、navi、92、SOH の男性 4 人組、福島県で結成されたボーカルグループ。  
メンバー全員が歯科医師免許を持ち、医療との両立のため顔を伏せて活動中。  
「愛唄」「キセキ」「遙か」「オレンジ」等、GR~~e~~eeeeN としてデビュー以来、数々のヒット曲を生み出し、「キセキ」  
は今も日本国内においてもっとも多くダウンロード販売されたシングルとしてギネス記録を持つ。また、楽曲だけ  
でなく、自身を題材にした映画『キセキ - あの日ソビト -』（松坂桃李・菅田将暉ダブル主演）の大ヒットにより、  
その”生き方”も話題となる。  
2020 年放送の NHK 連続テレビ小説『エール』では、主題歌を担当し、同年、第 71 回 NHK 紅白歌合戦に初出場。  
2022 年、漫画『ONE PIECE』の作者尾田栄一郎氏によるキャラクターデザインの特別な全国ツアー「GR~~e~~eeeeN  
と不思議な大脱走」を開催し、さらには翌年 2023 年 1 月には大阪・大阪城ホール、東京・国立代々木競技場 第一  
体育館でのアリーナ公演「GR~~e~~eeeeN と不思議な大集合 ～リーナルーデ 大脱走・破・急 2023 ～」を開催。また同年  
2023 年、自身最大規模の全国 49 公演となる GR~~e~~eeeeN LIVE TOUR 2023 “The GAME”を開催。

2024 年 3 月、グループ名を GR~~e~~4N BOYZ と改名し、その新たな活動への注目が集まる。

ギターソロ  
田島貴男



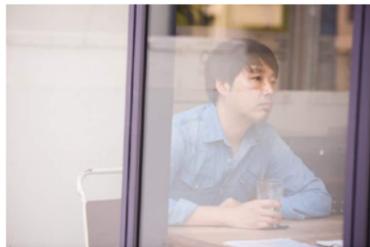
【コメント】

高校時代に自転車でよく通った采女通りを思いながらギターソロを弾きました。  
「采女ドンドコ」で元気に踊りましょう。

【プロフィール】

1987年から Original Love として活躍。1994年リリースのアルバム「風の歌を聴け」はオリコン初登場1位。  
2022年発表の20枚目のアルバム「MUSIC, DANCE & LOVE」はCDショップ大賞にノミネートされ、  
今年も全国ツアー、大型フェス出演など精力的に活動中。

サウンドプロデュース  
箭内健一



【コメント】

采女祭りが来るのが毎年楽しみでした。  
小さな僕の世界では、あんなにたくさんの人を見る事は無く、そこに集まった人は皆んな楽しそうでキラキラしていました。  
そんな大事なものに仕事として関われる事を子供の頃の僕に自慢したいです。

【プロフィール】

Soul Source として、JACKSON 5 Remixes や EARTH.WIND & FIRE Remixes 等、コンピレーションや企画アルバムをプロデュースする傍ら、3枚のオリジナルアルバムを発表。  
Slow Motion Replay では、フランスの Soulab と契約し、traxsource や juno でそれぞれ1位、2位を記録。  
2013年には、ヴァイナルレコードのリリースをメインとしたレーベル SMR を立ち上げる。  
同郷の箭内道彦氏とのユニット yanai brothers では、ザ・ブルーハーツのリミックスアルバム re-spect をプロデュースする傍ら、田中裕梨の CITYPOP プロジェクト、CITY LIGHTS を制作。近年は、自治体やCM音楽の制作など愛する息子の為に精力的に活動している。

振付

八反田リコ

【コメント】

どうも、振り付け担当八反田リコです。  
郡山のお仲間に混ぜてもらえて嬉しいです。

右からでも左からでも、上からでも下からでも、頭っからでも途中からでも、三三七拍子だけでも、要するになんでも有りです！  
ちょっと間違えたっていいんです。深く考えずに、出来る範囲で、ご自分のペースで楽しんでいただけたら幸いです。

采女ドンドコ、どうぞヨロシクお願いします！

【プロフィール】

振付しとして、ウーマンリブ、大パルコ人、ねずみの三銃士などのステージングを手がけるほか、CM、MVなどの振付も務める。近年の主な作品には、舞台『獣道一直線!!!』、『愛が世界を救います（ただし屁が出ます）』、『もうがまんでできない』（宮藤官九郎演出）、『DOORS』、『鎌塚氏、羽を伸ばす』（倉持裕演出）、映画『TOO YOUNG TO DIE！若くして死ぬ』、『あやしい彼女』、テレビ『みいつけた！』（NHK）、『ノギザカスキッツ』（NTV）、『俺の家の話』（TBS）、『離婚しようよ』（Netflix）、『季節のない街』（テレビ東京）、『不適切にもほどがある！』（TBS）、CMポカリスエット「ポカリ、飲まなきゃ。」篇、田子重などがある。

プロデュース・作詞・作曲  
箭内道彦



【コメント】

うねめまつりの主題となった采女伝説は、春姫と次郎の哀しい物語。だけど、安積の里を春姫が繋いでくれたからこそ、今の郡山があります。二人に思いを馳せ、「愛」の大切さを私たちが思う日、それがうねめまつりでもあるのだと思います。

われらが西田敏行おんつあまを先頭に、郡山に育てられた最強のメンバーが、『采女どんどこ』に大集結してくれました。いつもの踊り流しを終えたまつりのフィナーレに、踊り手も見物客も、すべてが一体となれるアップテンポな時間を、みんなで作り上げましょう。

【プロフィール】

1964年、福島県郡山市出身。東京藝術大学美術学部デザイン科卒。博報堂を経て、「風とロック」設立。主な仕事に、タワーレコード「NO MUSIC, NO LIFE.」キャンペーン、リクルートゼクシィ「Get Old with Me」「芸人30人、本気のプロポーズ」、サントリー「ほろよい」、グリコ「ビスコ」など。LIVE福島ドキュメンタリー映画「あの日～福島は生きている～」発起人。「月刊風とロック」発行人。風とロックLIVE福島CARAVAN日本実行委員長、2011年NHK紅白歌合戦に出場した猪苗代湖ズのギタリストでもある。

# レコーディング時の写真



